

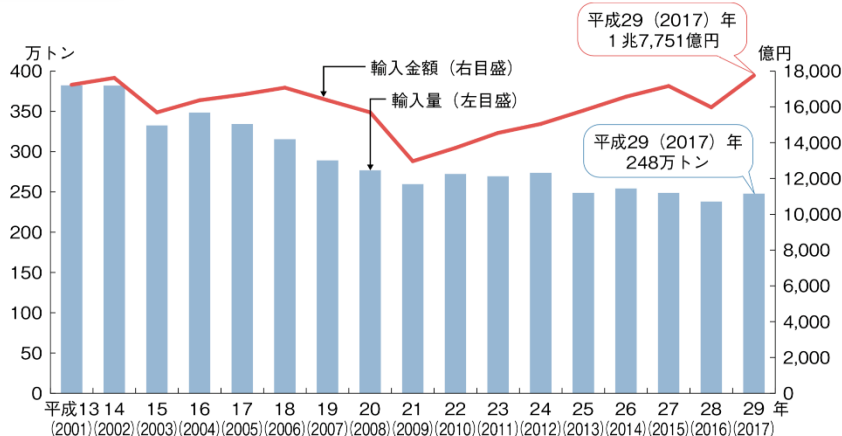
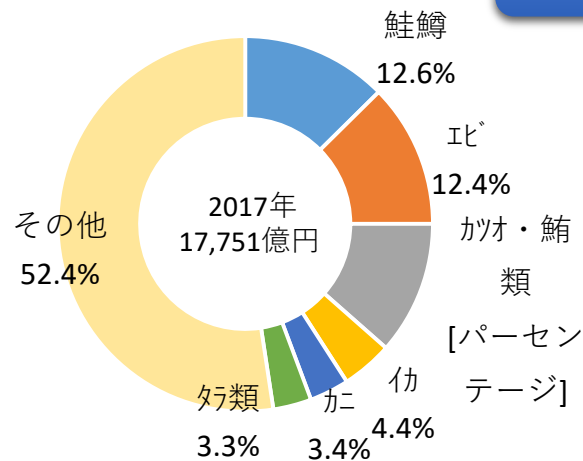
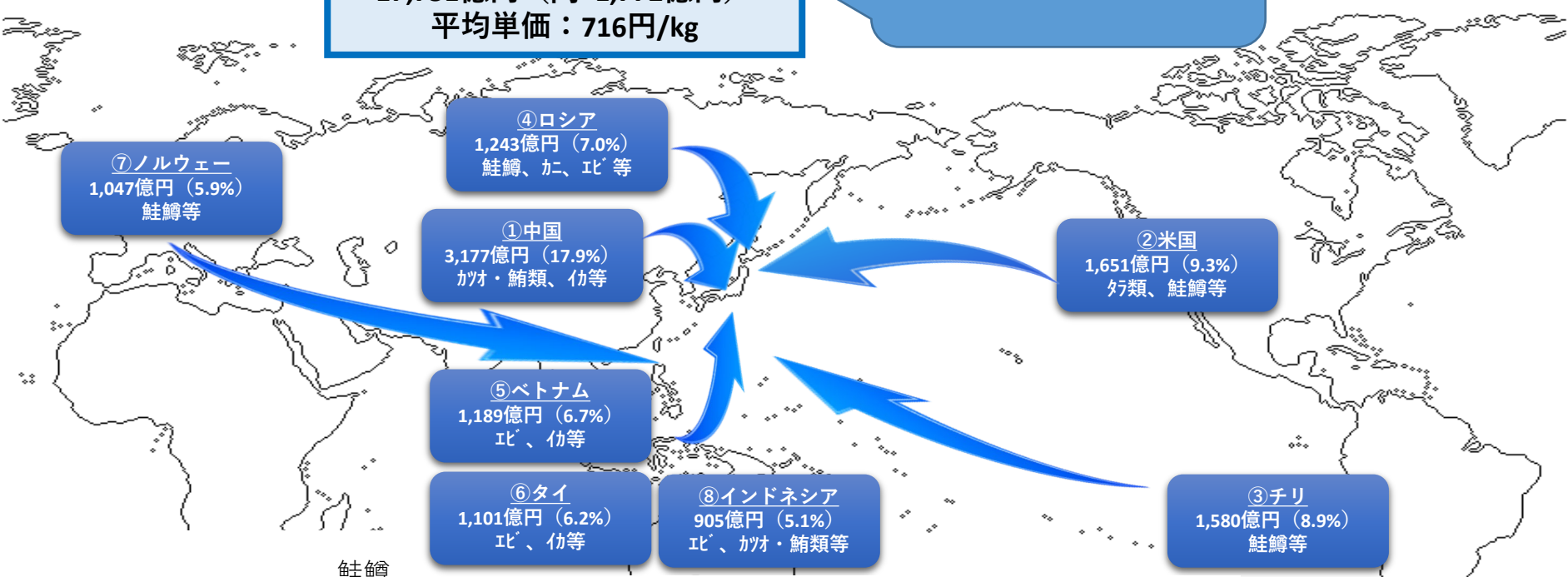
水產物貿易概略

1. 水産物輸入概略

2017年輸入実績

248万トン (前年比+10万トン)
 17,751億円 (同+1,772億円)
 平均単価：716円/kg

国内消費量に対して
 50~60%の輸入依存率

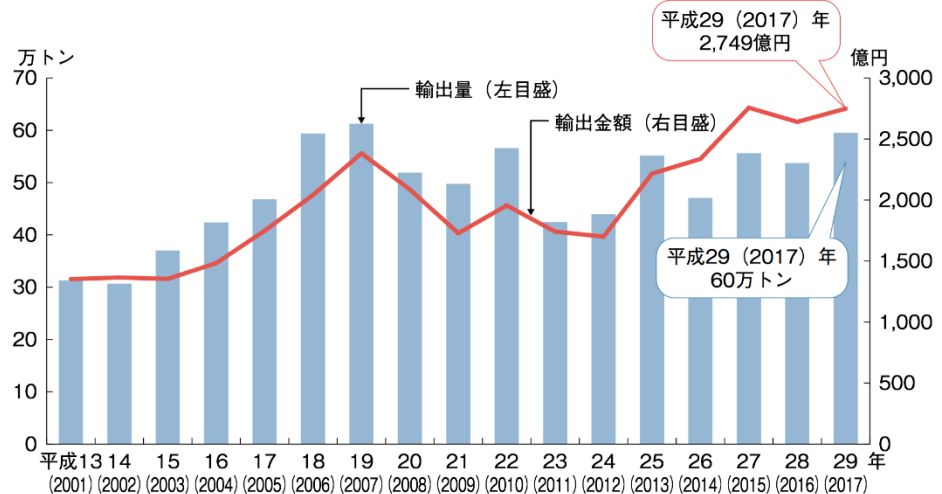
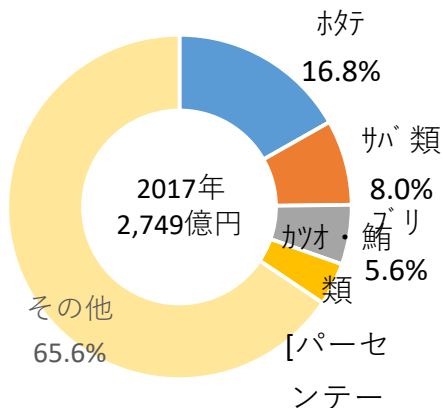
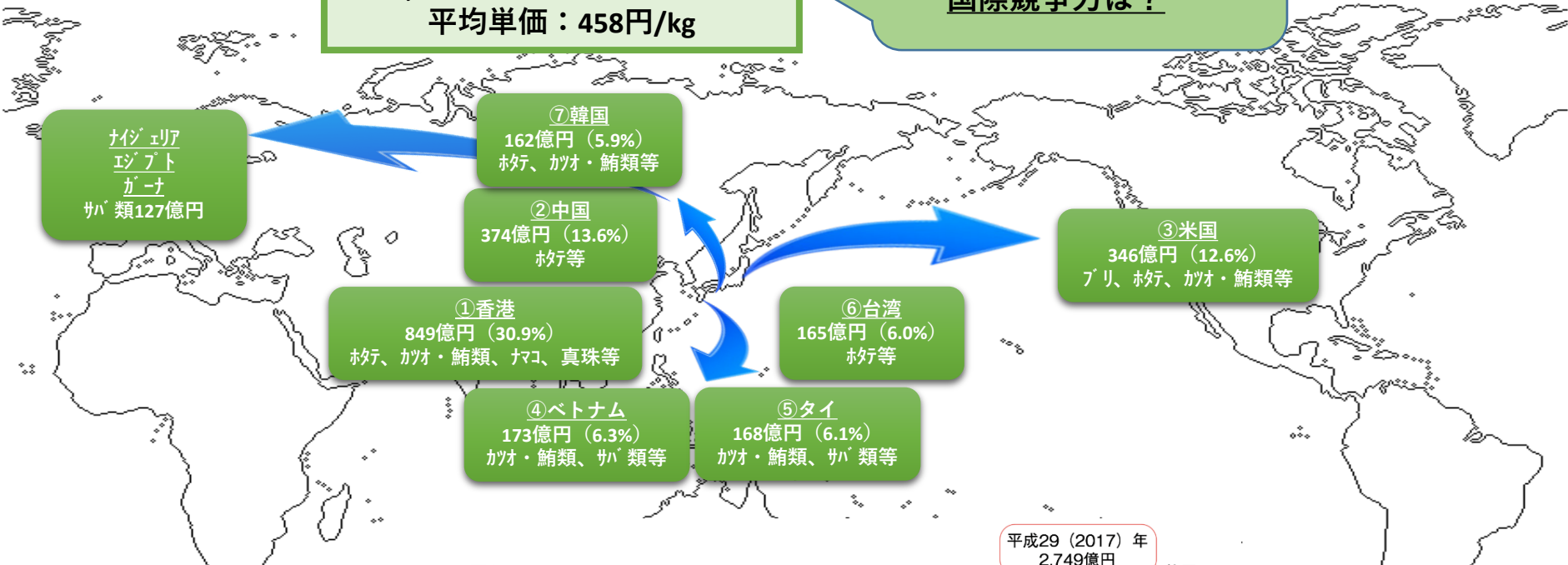


(出典：財務省「貿易統計」)

2. 水産物輸出概略

2017年輸出実績
 60万トン（前年比+6万トン）
 2,749億円（同+109億円）
 平均単価：458円/kg

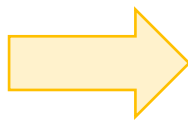
輸出目標：3,500億円
 ⇒生産をどうすべきか？
 国際競争力は？



(出典：財務省「貿易統計」)

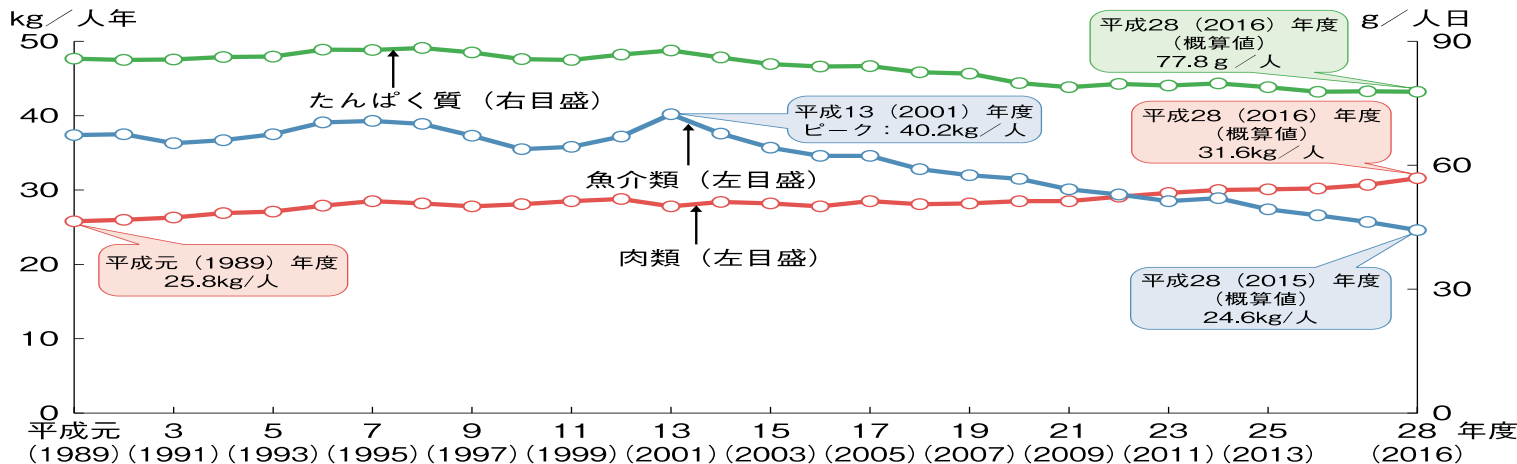
3. 水産物消費概略

日本の消費量減少
世界の消費量拡大



買い負け、価格影響力の低下、
品質管理影響力の低下

【食用魚介類・肉類・たんぱく質の1人1年当たり消費量推移】



【日本の水産物消費量推移】

	国内生産量	輸入量	輸出量	在庫増減	国内消費仕向量	1人当り消費量	世界消費量*
2000年	5,736	5,883	264	543	10,812	37.2kg	95,064
2001年	5,492	6,727	357	475	11,387	40.2kg	98,004
2002年	5,194	6,748	440	355	11,147	37.6kg	99,830
2003年	5,494	5,747	533	-192	10,900	35.7kg	102,462
2004年	5,135	6,055	627	82	10,481	34.5kg	105,762
2005年	5,152	5,782	647	86	10,201	34.6kg	108,637
2006年	5,131	5,711	788	162	9,892	32.8kg	113,076
2007年	5,102	5,162	815	-101	9,550	32.0kg	117,440
2008年	5,031	4,851	645	-181	9,418	31.5kg	120,749
2009年	4,872	4,500	674	-456	9,154	30.1kg	122,856
2010年	4,782	4,841	706	216	8,701	29.4kg	130,094
2011年	4,328	4,482	530	32	8,248	28.5kg	132,060
2012年	4,325	4,586	540	74	8,297	28.9kg	138,287
2013年	4,289	4,081	680	-178	7,868	27.4kg	141,444
2014年	4,303	4,322	567	167	7,891	26.6kg	
2015年	4,194	4,263	627	167	7,663	25.7kg	
2016年	3,840	3,852	596	-208	7,304	24.6kg	

*世界消費量 (供給量) はFAOの1人当り消費量 (原魚ベース) を基に算出。

(出典: 農林水産省「食料需給表」)

4. 輸出主要水産物（①ホタテ）

【ホタテ輸出量推移】

（単位：MT、百万円）

	2017年		2016年		2015年		2014年		2013年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
中国	31,859	23,781	45,113	28,564	53,863	24,214	28,058	13,362	23,134	9,371
米国	2,180	5,819	2,254	7,611	4,120	12,740	6,206	14,011	5,919	11,292
香港	3,720	3,948	2,798	3,938	3,079	4,093	3,056	3,377	2,798	3,650
韓国	5,967	3,555	6,691	3,503	6,975	3,337	5,888	2,189	6,621	2,295
台湾	1,305	3,317	1,127	3,308	1,104	3,196	908	1,943	1,184	2,179
その他	2,785	5,835	4,319	7,910	10,638	11,498	11,877	9,782	17,721	11,063
合計	47,817	46,254	62,301	54,834	79,779	59,079	55,992	44,665	57,377	39,850

（出典：財務省「貿易統計」）

【ホタテ水揚量推移（原貝ベース）】

	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度	2012年度	2011年度	2010年度	2009年度	2008年度
水揚量（MT）	375,489	380,397	441,410	519,107	472,340	446,111	399,034	450,484	486,203	489,333
原貝価格（円/kg）	235	307	277	195	182	137	152	133	104	124

（注）北海道・東北の関係漁連集計による。集計期間は4～3月のホタテ年度。原貝価格は北海道ベース。

➤ 国内市場を軽視してきた結果、海外市場の影響を受けやすくなった。

5. 輸出主要水産物 (②サバ類)

【サバ類輸出量推移】

(単位：MT、百万円)

	2017年		2016年		2015年		2014年		2013年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
ナイジェリア	55,544	5,474	10,020	902	294	37	300	35	0	0
エジプト	49,358	4,369	35,655	2,940	43,603	4,206	25,290	2,703	27,582	2,870
ガーナ	29,132	2,861	20,655	1,801	5,300	559	5,256	606	11,086	1,317
タイ	32,292	2,740	43,209	3,332	53,968	4,634	26,340	2,744	24,939	2,630
ベトナム	15,381	1,650	12,970	1,389	17,041	2,124	13,034	1,668	16,667	1,840
その他	50,378	4,791	88,168	7,623	65,819	6,336	35,687	3,757	32,897	3,299
合計	232,084	21,885	210,675	17,986	186,025	17,896	105,906	11,513	113,170	11,956

(出典：財務省「貿易統計」)

【サバ類生産量推移】

(単位：MT)

	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
漁業生産量	514,500	502,651	557,285	500,518	385,532	443,808	392,506	491,813	470,904	520,326

(出典：農林水産省「農林水産統計」)

➤ 余剰生産の処理を輸出で対応。

6. 輸出主要水産物（③ブリ）

【ブリ輸出量推移】

（単位：MT、百万円）

	2017年		2016年		2015年		2014年		2013年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
米国	7,491	12,847	6,773	11,411	6,644	11,647	5,325	8,396	5,572	7,401
香港	252	440	200	337	229	384	148	245	166	252
中国	312	431	233	320	168	289	54	70	16	19
タイ	199	275	139	222	126	194	164	231	98	130
カナダ	141	266	150	283	139	259	129	218	109	186
その他	652	1,121	542	900	639	1,065	503	851	505	744
合計	9,047	15,380	8,036	13,473	7,944	13,840	6,323	10,012	6,467	8,732

（出典：財務省「貿易統計」）

【ブリ類生産量推移】

（単位：MT）

	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
漁業生産量	117,400	106,756	123,177	125,332	118,556	103,575	110,917	106,890	78,334	75,964
養殖収穫量	139,200	140,868	140,292	134,608	149,621	160,215	146,240	138,936	154,943	155,108
合計	256,600	247,624	263,469	259,940	268,177	263,790	257,157	245,826	233,277	231,072

（出典：農林水産省「農林水産統計」）

- 現時点では日本の生産量は世界の80%超。
- 輸出は養殖生産量の7%。
- 養殖は天然稚魚。

7. 輸出主要水産物（④カツオ・鮪類）

【カツオ・鮪類輸出量推移】

（単位：MT、百万円）

	2017年		2016年		2015年		2014年		2013年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
タイ	25,794	6,612	15,050	3,900	31,314	7,417	48,995	9,324	50,026	9,656
ベトナム	7,096	2,079	4,813	1,424	4,137	1,228	5,677	1,448	5,431	1,093
香港	225	1,099	217	894	196	831	179	689	211	707
ケアン	1,392	898	1,455	888	2,441	1,554	2,496	1,688	2,123	1,382
中国	272	847	241	628	139	457	969	417	5,088	1,216
その他	2,654	2,726	2,461	2,060	2,491	2,289	5,174	2,216	11,302	3,369
合計	37,434	14,262	24,236	9,794	40,718	13,776	63,490	15,782	74,182	17,423

（出典：財務省「貿易統計」）

【カツオ・ビンチョウ鮪生産量推移】

（単位：MT）

	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
カツオ漁業生産量	217,000	227,946	248,314	255,739	284,146	289,241	262,135	302,851	268,525	307,832
ビンチョウ鮪 漁業生産量	45,400	42,809	52,440	61,615	70,247	75,736	59,317	52,853	65,034	52,513

（出典：農林水産省「農林水産統計」）

8. 考察

貿易（トレード）	A地点	⇒	B地点	課題
天然水産物	漁獲地（漁場）	⇒	消費地	資源管理
養殖水産物	稚魚 漁獲地 養殖最適地	⇒	消費地	資源管理 環境管理

日本＝魚食大国？	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 消費市場が存在するため、獲れば或いは作れば売れるとの考えが根底にあり、また参入規制もあることから、生産とマーケティングはリンクしない。 ✓ 国内競争が存在し、生産・流通は分業。品質のばらつき。
輸出目標3,500億円	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 世界でのマーケティングを根底にした海外との競争。 ✓ ノルウェー養殖鮭鱒では生産・販売をコントロールした標準化（工業製品）。 ✓ コスト競争力や安定供給力をどう付加するか。